

令和8年度

学校案内

School prospectus

あかるく 元気な子
なかよく 助けあう子
力いっぱい がんばる子



TAKAOKA SHIENGAKKOU

「自立と社会参加」のための小・中・高

小学部

基本的生活習慣、言葉や数などの基礎的な力の習得

身の回りのことを
自分でする児童

元気に体を
動かす児童

友達と仲良く
活動する児童

中学部

基本的生活習慣の確立、体づくりや教科別の学習の充実

自分のことは
自分でする生徒

進んで運動に取り
組み、健康や安全
に気を付ける生徒

自分や友達を大
切にし、進んで
協力する生徒

目標をもって
最後まで努力
する生徒

●教科学習

日常生活に生かせる力を育てるために、基礎的な内容を具体的な活動を通して学習しています。



算数 かたちの学習

●自立活動

児童の現在、将来の自立を目指し、一人一人の状態や発達の段階に応じて、コミュニケーション、身体の動き、人間関係づくりなどの学習を行っています。



環境の把握 身体の動き
箸でつまむ学習

●日常生活の指導

日常生活が充実し、高まるように、衣服の着脱、食事、排せつなど日常生活の様々な活動を指導します。



着替えの練習

●生活単元学習

簡単な調理、お手伝い、買い物など、家庭生活に結び付いた事柄を実際に体験して、生活に必要な知識や技能を身に付けます。



買い物ごっこ

●遊びの指導

いろいろな遊びを通して、友達や教師との関わりを促し、意欲的に活動する態度を育てます。



キャスターボード

小学部 1年生の時間割(例)

	月	火	水	木	金
1	日生	日生 自活	日生 自活	日生 自活	日生 自活
2	国語	算数	国語	図工	音楽
3	自活	遊び	体育	自活	体育
4	日生	自活	日生	学活	生単
5		生単		遊び	生単
6		日生		遊び	日生

日生：日常生活の指導 生単：生活単元学習
自活：自立活動

小学部 5年生の時間割(例)

	月	火	水	木	金
1	日生	日生 体育	日生 体育	日生 体育	日生 体育
2	国語	算数	音楽	体育	国語
3	生単	自活	国語	算数	遊び
4	生単	体育	日生	自活	音楽
5	遊び	生単		生単	図工
6	生単	学活		生単	図工
	生単	生単		生単	生単

遊び：遊びの指導 学活：学級活動

訪問教育

自立活動の内容を基盤とした周りの人や環境と関わる力の育成

●教科学習

日常生活に必要な知識の習得や知識力を高めるために、個々の実態や興味・関心を考慮し、段階的に学習しています。



数学 辺の長さの測定

●自立活動

生徒の現在、将来の自立を目指し、一人一人の状態や発達の段階に応じて、コミュニケーション、身体の動き、人間関係づくりなどの学習を行っています。



人間関係の形成・コミュニケーション・
心理的な安定分かりやすく伝える学習

●作業学習

一人一人の適性に応じた作業班(陶芸、紙工、木工、縫製、調理、園芸)で、働くことへの関心と意欲を高め、働くために必要な基礎的な力の獲得を目指します。



陶芸班 箸置き作り



木工班 キーホルダーの磨き作業



調理班 クッキー作り

●生活単元学習

公共施設の利用や買い物など、社会生活に必要な事柄を実践的に学習し、生活に生かせる知識や技能を身に付けます。



身の回りの仕事

●総合的な学習の時間

様々な体験活動を通して、自ら学び、自ら考える力や態度を育てます。



軽スポーツグループ

中学部 1年生の時間割(例)

	月	火	水	木	金
1	学活	日生 保体			
2	美術	作業	保体	作業	保体
3	美術	作業	音楽	作業	生単
4	音楽	作業	国語	作業	生単
5	国語	数学	生単	自活	総合
6	自活	国語	生単	数学	日生

保体：保健体育 総合：総合的な学習の時間
作業：作業学習

一貫した教育

高等部

作業学習等を通した社会生活に必要な態度・意欲・技能の育成

規則正しい生活を送ったり、進んで運動に取り組んだりして、健康や安全に気を付ける生徒

ルールやマナーを守り、やるべきことを自主的に行う生徒

自分や他者、自然を大切に、思いやりや感謝の気持ちをもって行動する生徒

働く喜びを知り、個性や能力を発揮して働こうとする生徒

●教科学習

生活に結び付いた具体的な活動を学習の中心に据え、卒業後の職業生活や家庭生活に必要な知識と技能を身に付けます。



数学 図形の学習

●自立活動

生徒の現在、将来の自立を目指し、一人一人の状態や発達段階に応じて、コミュニケーション、身体の動き、人間関係づくりなどの学習を行っています。



身体の動き ピラティス

●作業学習

「挨拶・返事・報告をする」「話を聞いて正確に仕事をする」「続けて仕事をする」など、卒業後の職業生活を見据え、実践的な働く力を身に付けます。



手工芸班 一目刺し



陶工班 釉薬掛け



農業園芸班 ミズナの収穫

●就業体験

企業(事業所)や福祉施設など生徒自身の進路希望先での体験の中で、働くことの意味や厳しさを学ぶ機会としています。



荷物の梱包



部品の仕分け

高等部1年生の時間割(例)

	月	火	水	木	金
		保体			
1	HR	数学	国語	数学	国語
2	自立	音楽	作業	自立	作業
3	職業	生単	作業	美術	作業
4	家庭	生単	作業	美術	作業
5	生単	数学	作業	国語	作業
6	総合	保体	作業	保体	作業

総合：総合的な探究の時間
HR：ホームルーム活動

教育目標

自立と社会参加を目指し、健康な心身の育成と社会生活に必要な生活能力の育成を図る。

学校概要

- ◆昭和40年、県内最初の知的障害のある児童生徒を教育する学校として開校しました。
- ◆小学部・中学部・高等部と一貫した教育を受けることができる学校です。
- ◆訪問教育が開設されています。
- ◆遠隔地に住む児童生徒や通学が困難な児童生徒のために、寄宿舎を併設しています。

● 主な年間行事 ●

1 学期

入学式
定期健康診断
交通安全教室
運動会
宿泊学習(中学部)
就業体験(高等部)
学校見学会
授業参観
校外学習
交流及び共同学習(小・中学部)

2 学期

修学旅行
体験入学
学習発表会
校外学習
宿泊学習(中・高等部)
交流及び共同学習(小学部)
就業体験(高等部)
学校参観日(小・中・高等部)

3 学期

半日入学(小学部)
入学説明会(中学部)
卒業生を送る会
高等部入学者選抜
卒業式



部活動について

部活動には、陸上部、室内競技部、コンピュータ部、音楽部、美術部があります。入部を希望し、必要な条件を満たしている中学部、高等部の生徒が課業日に週1回、活動しています。



陸上部



コンピュータ部

寄宿舎

集団生活を通して、一人一人に応じた生活の自立を目指し、社会生活に必要な生活能力と健康な心身の育成を図ります。

● 指導方針

健康の増進と安全指導を重視し、家庭的な雰囲気の中で舎生の健やかな発達と成長を願い、保護者、学級担任との共通理解と協力のもとに生活指導を行っています。

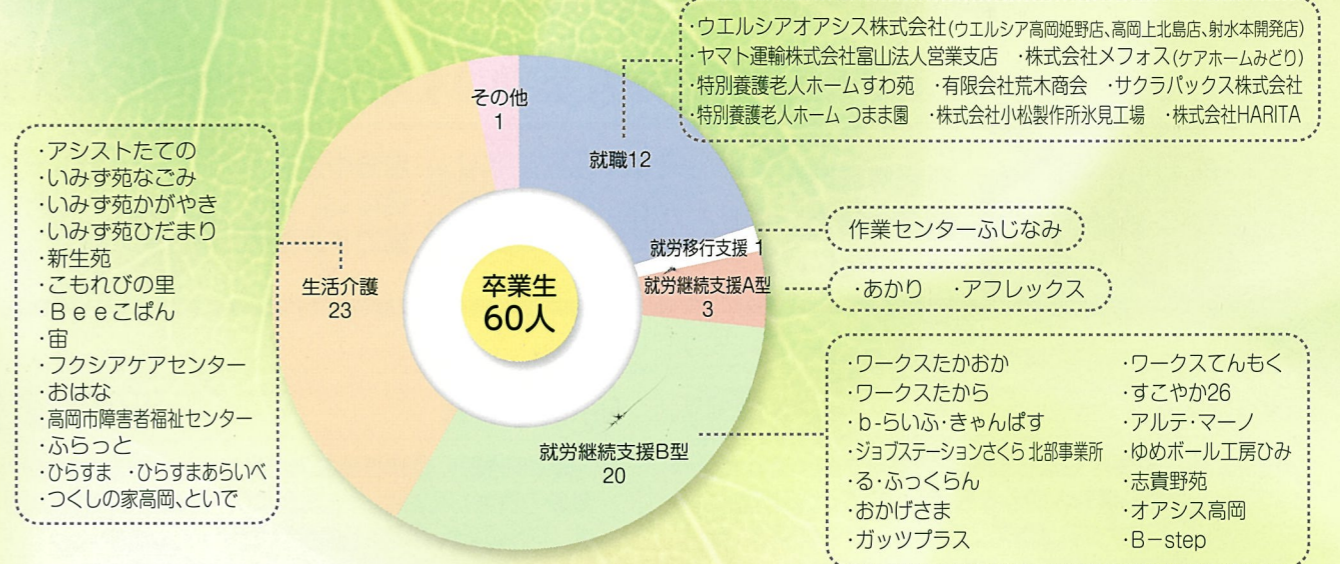
● 主な行事・活動

ひまわり祭・ボランティアとの交流・グループ活動

入舎には、年間を通じて入舎する「通年入舎」、学期を単位とした「学期間入舎」があります。土曜・日曜・祭日や長期休業の時は自宅に帰ります。



卒業後の進路(高等部) 令和5～令和7年度



通学について

- (1) 保護者の送迎
- (2) 自主通学(徒歩、自転車、公共交通機関)
- (3) スクールバス ①新湊系統 ②小杉系統 ③大門系統 ④戸出系統 ⑤福岡系統 ⑥高岡系統 ⑦氷見系統

学校経費について

入学後のお子さんには、保護者の経済的負担を軽減するためご家庭の経済状況に応じて就学奨励費(学用品費、給食費、通学費など)が国や県から支給されます。

教育相談

- お子さんの就学・学習・進路・卒業後のことなどについて、相談に応じます。
- 校内の見学、授業の参観もできます。

お気軽に、教育相談部へご相談ください。TEL:(0766) 23-5262(代表)

学校付近の案内図

あいの風とやま鉄道高岡駅下車
氷見方面(守山経由)行 バス 25分
高岡支援学校前バス停下車 徒歩 2分

富山県立高岡支援学校

〒933-0987 富山県高岡市東海老坂831
TEL 0766-23-5262(代表)
0766-22-2826(職員室)
FAX 0766-23-6086
URL <http://www.takaoka-sh.tym.ed.jp/>
E-mail: takaokashien@ed.pref.toyama.jp

